



特集

special interview

宮本 英実

Hidemi Miyamoto

末永 早夏

Sayaka Suenaga

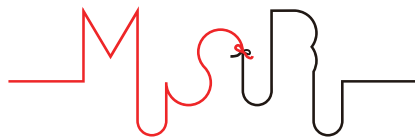
人と地域の縁結び

MUSUBU プロジェクト

復興庁では、女性が活躍している事例や被災地の女性を支援している事例などをHPで公表しています。このたび、「男女共同参画の視点からの復興～参考事例集～」に、いわき市出身の女性2人による活動「MUSUBU」が紹介されました。今回は、いわき市内外の人や地域をつなぐ縁結び役としての取り組みなどをお聞きしました。

復興庁ホームページ

<http://www.reconstruction.go.jp/>



福島県いわき市地域活性プロジェクト

MUSUBU

<http://www.musubu.me/>

新しいものを生み出す

絆を結ぶ。夢を結ぶ。世界を結ぶ。

東日本大震災後の2011年4月、福島県いわき市小名浜出身者で結成。ヒト・コト・モノを結び、個々が主体となる地域活性を促進し持続可能な街づくりを福島から全国、そして世界へ。ボランティアセンター設立・運営から、音楽・アート・スポーツ・ファッションイベントなど、様々なプロジェクトを展開。いわきから“ワクワク”を発信中。



宮本 英実 (みやもと ひでみ) さん

1984年福島県いわき市小名浜生まれ、東京在住。福島県いわき市地域活性プロジェクトMUSUBU代表。高校卒業後に上京、音楽プロダクションでマネージメント業務を経験後、ビクターエンタテインメント株式会社に勤務し宣伝業務を経験。現在はフリーランスでPR・広報などを行う。MUSUBUの活動の為、東京と福島を往復する日々を送る。

末永 早夏 (すえなが さやか) さん

1981年福島県いわき市小名浜生まれ、いわき市在住。福島高専3年修了後、単身渡英。イースト・アングリア大学で発展途上国の開発について学ぶ。帰国後、地元企業へ就職するも、途上国への想いをさらに強めることになり、2009年株式会社ethicafeを設立。フェアトレードを通して世界の貧困問題と奮闘中。
<http://www.ethicafe.co.jp/>